

平成27年度 学校評価実施報告書

学校番号 94

学校名 千葉県立松尾高等学校

課程名 全日制の課程

領域	自己評価の結果 (達成状況、結果の分析)	改善方策 (自己評価の結果をふまえた課題・改善の方向)
学校経営	<p>① S G Hの取組専用のホームページを立ち上げた。ホームページの更新28回、携帯メールでの情報発信35回で前年度に比べ24回増加した。</p> <p>② 保護者による学校評価アンケートでは「松尾高校に入学させてよかった」が82.9%で、前年度に比べ1.5%増加した。</p> <p>③ タブレット・電子黒板の導入が、文部科学省の予算執行の遅れや入札等の煩雑な事務手続きのため2月にずれ込んだ。大学等との連携した新たな取組については、S G H関係12回、台湾2回、山武市関係3回実施した。</p>	<p>① S G Hのホームページについては英語版を作成し、海外との交流に役立てる。</p> <p>② 今年度S G Hの指定を受けグローバル人材育成に取り組み、本校の教育方針が大きく変わった。今後はS G Hの取組についてプリントを配付し、ホームページを充実させ保護者の理解が深まるように努める。</p> <p>③ 城西国際大学での留学生との交流や、山武市役所での課題研究発表会、台湾の高校との交流、海外フィールドワークなど、学校行事が著しく増えた。今後は行事を精選し、充実した取組となるように努める。</p>
学習指導	<p>① 生徒による学校評価アンケートでは「授業がよく理解できる」が68.9%で、前年度に比べ2.9%増加した。</p> <p>② 授業公開を3回実施した。また、指導課や教職員課だけでなく、文部科学省や教育長、台湾教育関係者の視察を受け入れた。</p> <p>③ S G Hの取組について、取組ごとに課題発見力やコミュニケーション力等の資質・能力を図るアンケートを実施し、学習評価をおこなった。</p>	<p>① マナトレなど学び直し教材を活用し、基礎数学や基礎国語など学校設定科目を設置し、基礎学力の充実を図る。</p> <p>② S G Hとして来年度も多くの視察を受け入れ、公開授業等を実施する。また、他のS G Hと連携して、課題研究発表会や研究報告会を実施する。</p> <p>③ 課題研究などアクティブラーニングについてルーブリックを活用した学習評価に取り組む。</p>
生徒指導	<p>① 月1回服装指導を、学期ごとに4回ずつ登校指導と校外指導を実施した。</p> <p>② 面接週間を2回実施し、養護教諭とスクールカウンセラーを中心とした教育相談体制を整えた。1月末現在、スクールカウンセラーが対応した生徒は20名、保護者は3名、相談した教職員は延べ155名であった。</p> <p>③ 学年ごとに合計3回地域清掃活動を実施した。また、福祉委員会の生徒が地域の高齢者に暑中見舞いを送付した。</p>	<p>① 来年度も引き続き服装指導、登校指導、校外指導を実施する。</p> <p>② 来年度も引き続き養護教諭とスクールカウンセラーを中心とした教育相談体制を整え、外部機関と連携し、教育相談の充実に取り組む。</p> <p>③ 来年度も地域の清掃活動やボランティア活動に取り組み、生徒の道徳的意欲や実践力を高める。</p>
キャリア教育	<p>① 総合的な学習の時間を使い1年生14回、2年生18回、3年生15回キャリア教育を実施した。</p> <p>② 医療・保育を中心にインターンシップに参加した生徒が57名、前年度と比べ11名減少した。</p> <p>③ 外部講師を招へいして実施した進路説明会を1年生は9回、2年生は8回、3年生は7回、保護者説明会を4回実施し、前年度に比べ17回増やした。しかし、生徒による学校評価アンケートでは「進路について熱心に指導してくれる」は79.4%で、2.2%減少した。</p>	<p>① 総合的な学習の時間を活用し、今年度と同様に充実したキャリア教育に取り組む。</p> <p>② S G Hの取組等と実施時期が重ならないように調整し、より多くの生徒がインターンシップに参加できるように取り組む。</p> <p>③ S G Hの取組を導入するにともない、キャリア教育に割り当てる時間数が減少したが、生徒一人一人に寄り添ってきめ細かく進路指導を行い、キャリア教育の充実に取り組む。</p>
特別活動	<p>① 生徒による学校評価アンケートでは、学校行事に対する満足度は82.5%で前年度に比べ0.9%減少し、部活動については72.7%で前年度に比べ2.8%増加した。</p> <p>② 保護者による学校評価アンケートでは、学校行事に対する満足度は87.6%で前年度に比べ9.9%減少した。</p> <p>③ 1月末現在で、貸し出し図書数は703冊、利用者は3,949名であった。</p>	<p>①② S G Hに関連した行事が増えるので、各行事に時間をかけて取り組むことは難しくなる。そこで、行事を精選し、1つ1つの行事を充実させて取り組む。</p> <p>③ 新着図書等の情報を「図書だより」を発行し、生徒や保護者に周知し、読書活動の一層の充実に取り組む。</p>
体・育安・全	<p>① 道徳教育をL H Rで14時間、学校行事等で10時間、総合的な学習の時間で11時間実施した。</p> <p>② 生徒による学校評価アンケートでは、学校行事に対する満足度は82.5%で前年度に比べ0.9%減少した。</p>	<p>① 来年度もL H R、学校行事、総合的な活動の時間を活用し、道徳教育の充実に取り組む。</p> <p>② S G Hに関連した行事が増えるので、各行事に時間をかけて取り組むことは難しくなる。そこで、行事を精選し、1つ1つの</p>

<p>健教 康育</p>	<p>③ 全校での防災訓練を2回実施、職員の緊急連絡網の訓練や、携帯メールを使用している危機対応の連絡を実施した。保健だよりを5回発行した。</p>	<p>行事を充実させて取り組む。 ③ 来年度も地元消防署と連携した防災訓練を実施するとともに、様々な緊急対応時に対応したマニュアルの作成に取り組む。</p>
<p>特援 別教 支育</p>	<p>① 2名の特別支援教育コーディネーターが4回の研修に参加し情報提供を行った。 ② 養護教諭が中心となり、中学校や山武医療センターと頻りに連絡を取り、情報収集を行った。</p>	<p>① 複数の特別支援教育コーディネーターを配置し、職員研修等を実施してインクルーシブ教育に対する職員の意識を高める。 ② 関係機関との連携が一層機能的、有機的になるよう体制を整える。</p>
<p>研 修</p>	<p>① 職員による学校評価アンケートでは「授業を工夫して生徒の理解度を高めている」が70.3%で、前年度に比べ2.7%増加した。 ② 目標申告の最終申告結果では、多くの職員が概ね達成していると申告した。 ③ 職員による学校評価アンケートでは「教職員の服務規律への自覚が高い」が75.6%で、前年度に比べ0.8%減少した。</p>	<p>① 若手職員の研修を計画的に実施し、若手職員が切磋琢磨できる環境づくりに取り組む。 ② 職員の多忙感を取り除き、職員が能力向上に取り組みやすい環境づくりに取り組む。 ③ 繰り返し注意喚起を行うとともに、特にセクハラ・ワイセツに対する職員の意識を高める職員研修を実施する。</p>
<p>特 色 教 育 あ る 活 動</p>	<p>① 介護職員初任者研修を6名の生徒が修了した。 ② 福祉委員の生徒やJRC部の生徒が中心となりボランティア活動に取り組んだ。 ③ 部活動加入率は91.3%で前年度に比べ7.3%増加した。また、生徒による学校評価アンケートでは、部活動に対する満足度が72.7%で、前年度に比べ2.8%増加した。</p>	<p>① 来年度2年生は福祉コースを選択した生徒が13名と倍増した。SGHの課題研究のテーマも高齢者福祉についてであり、福祉コースの一層の充実を図る。 ② 地元山武市と連携し、松尾洗心館を活用したボランティア活動に取り組む。 ③ 生徒数の減少にともない、部活動を充実させるため、部活動の精選に取り組む。</p>

学校評価の公表について (手段・時期等)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り（3学期号）で保護者宛に公表する。 ・3月10日からホームページにて学校評価を掲載する。 	
領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ① S G Hの取組について新聞等で取り上げてもらえてよかったと思う。 ② 松尾洗心館（公民館）の直売所は、生活コースの生徒に、直売所で販売できる料理を研究したり、裁縫して作ったものを販売したりしてほしい。 ③ S G Hをとおして松尾町が発展してほしい。若者に魅力あるまちづくりをしていかなければならない。学校だけでなくみんなが協力しなければできない。私も地元の企業として、少しでも協力ができればと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① S G Hの取組をホームページで発信するとともに、新聞等に取り上げられるように積極的に広報活動を行う。 ② 職員に学校経営ビジョンを明確に示すとともに、保護者にS G Hの取組についてプリントを配付し、ホームページを充実させ理解が深まるように努める。 ③ S G Hの取組を進めるため、大学や山武市との連携を一層充実させていく。また、既存の行事を精選し、充実した取組となるように努める。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ① S G Hは5年間の指定であるが、1年目が終了した。来年度は、S G Hの取組を充実し、アンケートの数値が更によくするように努力してほしい。 ② 高校生の授業を見て、もう一度高校に通いたくなった。 ③ 初めS G Hと聞いて、何を目的に、何をするのかと思った。しかし、一歩ずつ地道に積み上げて来ていることがわかった。地域に根差して、できることから一歩ずつ取り組んでいる様子があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ① マナトレなど学び直し教材を活用し、基礎数学や基礎国語など学校設定科目を設置し、基礎学力の充実を図る。 ② S G Hとして来年度も多くの視察を受け入れ、公開授業等を実施する。また、他のS G Hと連携して、課題研究発表会や研究報告会を実施する。 ③ 課題研究などアクティブラーニングについてルーブリックを活用した学習評価に取り組む。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 頭髪、服装のアンケート結果を見ると、生徒、保護者ともに自己評価が厳しいことがわかる。職員も、理想を高く、厳しく指導している。 ② 松尾高校の生徒は服装、頭髪、時間を守ることができており素晴らしいと思う。学校の指導が良いのか、家庭の指導が良いのかわからないが素晴らしいことだと思う。 ③ 松尾洗心館のダンススタジオをもっと活用してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 来年度も引き続き服装指導、登校指導、校外指導を実施する。 ② 来年度も引き続き養護教諭とスクールカウンセラーを中心とした教育相談体制を整え、外部機関と連携し、教育相談の充実に取り組む。また、家庭との連携を深め、家庭教育の充実を図る。 ③ 地域の期待に応えるため、来年度も地域の清掃活動やボランティア活動に取り組み、生徒の道徳的意欲や実践力を高める。
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ① S G Hの取組で、海外に行く経験を全ての生徒ができるわけではないのが残念である。しかし、自分の友人が高校時代に海外に行ったり、連携の取組をしたりしたことを後から思い出して、そこから活動を始めるきっかけになったら良いと思う。 ② 商工会は、松尾地区を盛り上げるために松尾高校生と一緒に何かやりたいと考えている。 ③ S G Hの課題研究テーマが「地域から考えるグローバルエイジング研究」であるので、地域との連携を軸に行っていくと思う。山武市は連携を一層強めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合的な学習の時間を活用し、今年度と同様に充実したキャリア教育に取り組む。また、S G Hの取組にキャリア教育の視点を加えて取り組んでいく。 ② S G Hの取組等と実施時期が重ならないように調整し、より多くの生徒がインターンシップに参加できるように取り組む。 ③ S G Hの取組を導入するにともない、キャリア教育に割り当てる時間数が減少したが、生徒一人一人に寄り添ってきめ細かく進路指導を行い、キャリア教育の充実に取り組む。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 同窓会は文化祭でバザーを行ない、タイ海外フィールドワークに行く生徒にお小遣いを渡すことができた。 ② 地域がS G Hについて理解し、盛り上げていかなければならない。S G Hによって、松尾地域が廃れずに、存続していくという認識がある。P T Aや同窓会が一緒になって学校を応援していくことが必要になってきていると思う。 ③ 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ① S G Hに関連した行事が増えるので、各行事に時間をかけて取り組むことは難しくなる。そこで、行事を精選し、1つ1つの行事を充実させて取り組む。 ② P T Aや同窓会に学校の経営ビジョンを明確に示し、学校経営への理解と協力を求めていく。 ③ 図書館を利用した授業の実施や、新着図書等の情報を「図書だより」を発行し、生徒や保護者に周知し、読書活動の一層の充実に取り組む。
体・	<ul style="list-style-type: none"> ① 松尾高校の生徒は服装、頭髪、時間を守ることができており素晴らしいと思う。学校の指導が良いのか、家庭の指導が良いの 	<ul style="list-style-type: none"> ① 来年度もL H R、学校行事、総合的な活動の時間を活用し、道徳教育の充実に取り組む。

育安・全健教育	<p>かわからないが素晴らしいことだと思う。</p> <p>② 特になし</p> <p>③ 特になし</p>	<p>② S G Hに関連した行事が増えるので、各行事に時間をかけて取り組むことは難しくなる。そこで、行事を精選し、1つ1つの行事を充実させて取り組む。</p> <p>③ 来年度も地元消防署と連携した防災訓練を実施するとともに、様々な緊急対応時に対応したマニュアルの作成に取り組む。</p>
特別教育	<p>① 特になし</p> <p>② 特になし</p>	<p>① 複数の特別支援教育コーディネーターを配置し、職員研修等を実施してインクルーシブ教育に対する職員の意識を高めていく。</p> <p>② 関係機関との連携が一層機能的、有機的になるよう体制を整える。</p>
研修	<p>① 職員による学校評価アンケートで学校経営方針に対して肯定的な評価を行う職員が増えていることは良いことだと思う。</p> <p>② 特になし</p> <p>③ 特になし</p>	<p>① 若手職員の研修を計画的に実施し、若手職員が切磋琢磨できる環境づくりに取り組む。</p> <p>② 職員の多忙感を取り除き、職員が能力向上に取り組みやすい環境づくりに取り組む。</p> <p>③ 繰り返し注意喚起を行うとともに、特にセクハラ・ワイセツに対する職員の意識を高める職員研修を実施する。</p>
特色教育ある活動	<p>① 特になし</p> <p>② 特になし</p> <p>③ 松尾洗心館のダンススタジオをダンス同好会がもっと活用してほしい。</p>	<p>① S G Hの取組を含め、福祉コースの一層の充実を図る。</p> <p>② 地元山武市と連携し、松尾洗心館を活用したボランティア活動に取り組む。</p> <p>③ 生徒数の減少にともない、部活動を充実させるため、部活動の精選に取り組む。</p>